

倉敷市まちづくり推進課委託事業
お茶と町並みで点てる玉島の魅力創出事業

五感で感じる 季節のかけら

非日常の空間に、
あなたの感性を取り戻す。



お茶会者
初心者

初心者マークのついたお茶会は、
初心者歓迎のお茶会です。受付で初心者ですと伝えると
親切にご案内いただけますよ。

2019年度版

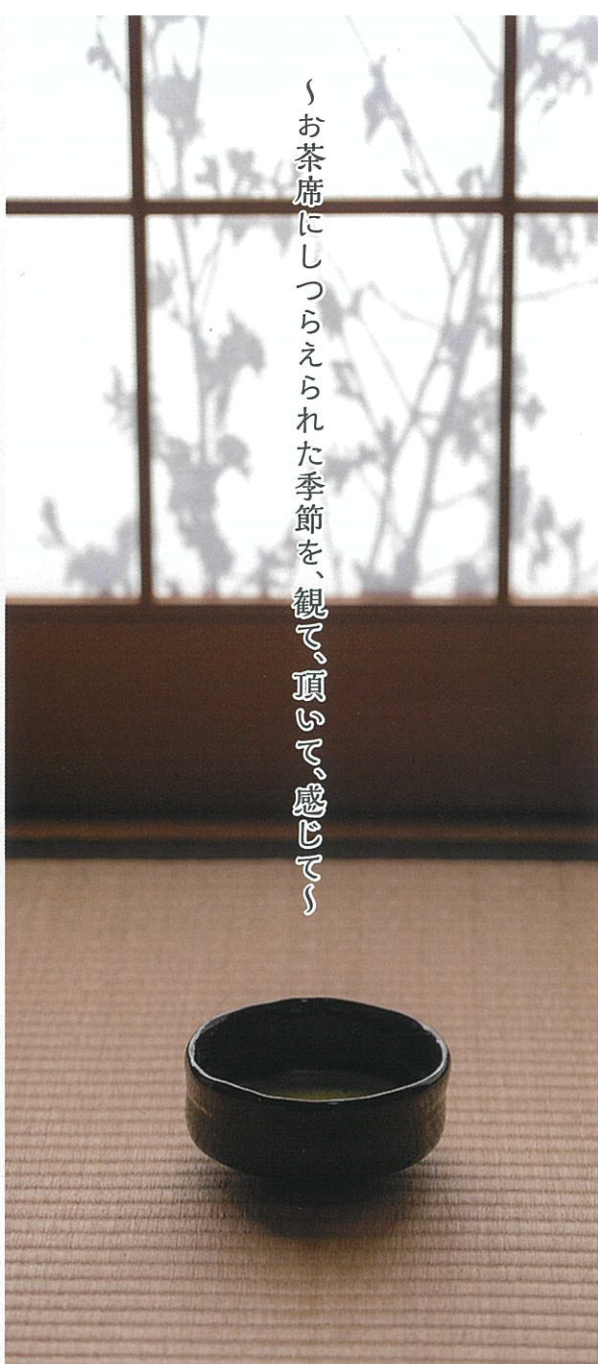
お茶席にしつらえられた
季節を、観て、頂いて、感じて

二十四節気／お茶席は自然の季節を切り取る
お菓子は五感で季節を感じる／日常に季節を持ち込む
なぜ玉島に茶文化が？

道具紹介・茶会参加の流れ



くお茶席にしつらえられた季節を、観て、頂いて、感じて



日常の生活から少し離れて、茶席にしつらえられた「季節のかけら」をあなたの五感で感じませんか？

二十四節気(にじゅうしせっき)

日本には季節を表す言葉に、四季、五節句などがありますが、二十四節気という言葉もあります。1年を二十四の節気に分けて、それぞれ名前がついているのです。春の訪れを告げる立春(りっしゅん)、日が一番長い夏至(げし)、1年でもっとも寒いとされる大寒(だいかん)などが有名ですが、温かくなって虫が動き出す啓蟄(けいちつ)、清々(すがすが)しく明るい季節を表す清明(せいめい)など豊かな自然の営みを感じられる名前が付けられています。

お茶席は自然の季節を切り取る

お茶会は開かれる日程にあわせて、その時の季節をお茶席の中に取り込んで表現されています。お床にかけられる軸、生けられる花はもとより、お菓子もその季節を表現した意匠(いしよう)のものが出されるなど、「今」を切り取った空間にしつらえられます。しつらえをした亭主のもてなしの心を感じましょう。

お菓子は五感で季節を感じる

そのお茶会向けに特別に作られたお菓子と出会えたあなたは幸運です。お菓子は、視覚(形)、嗅覚(香り)、触覚(舌触り)、味覚(味)、聴覚(銘(名前))の五感が凝縮されています。そのお菓子を作った職人さんの笑顔が眼に浮かびますね。

日常に季節を持ち込む

日常の生活にもその時々季節のかけらを取り込んで、心豊かに過ごしませんか？

なぜ玉島に茶文化が？

玉島は江戸時代中期に現在の高梁市あたりにあった備中松山藩が、高梁川の流通と瀬戸内海の流通を結ぶ貿易港としてひらいた港町です。日本海をまわり関門海峡を抜けて堺に着く北前船(きたまえぶね)の寄港地としてたいへん栄えました。玉島港周辺には商家が集まり、商人のたしなみとして客人をもてなす茶室が作られ、その数は四百に及んだといわれています。現在でも表千家流(おもてせんけりゅう)、裏千家(うらせんけ)、藪内流(やぶのうちりゅう)など複数の流派が玉島の茶文化を継承し、活動されています。

道具紹介



【軸】お床に掛け、その茶席の主題(テーマ)を表すもの。禅僧の墨跡(ぼくせき)がかけられることが多い。

【花】季節を表す草花が生けられる。季節ごとの「茶花(ちゃばな)」がありますよ。



【茶碗】軸で示した主題にあわせたものや、季節のあしらいが施されたものが使われます。大事に扱きましょう。

【茶筌(ちゃせん)】お茶を混ぜる(点てる)道具。竹でできています。これがあると「お、お茶」という感じになりますね。



【茶器】抹茶を入れる器。棗(なつめ)とも。漆塗りのあしらいが施されているので、職人技を鑑賞しよう。

【茶杓(ちゃしゃく)】茶碗に抹茶をすくう匙(さじ)。銘がついていたりします。



【風炉釜(ふるかま)】お湯をわかす容器。「月釜」の名前にも入っているように「釜をかける」という言葉が「茶席をひらく」と同じ意味で使われます。



【懐紙(かいし)】お菓子を頂くときのお皿わりにつかう紙です。和服では懐(ふところ)にいらるところから「懐紙」といいます。

【黒文字(くろもじ)】お菓子を食べるときにつかう櫛枝(ようじ)です。黒文字とは材料に使われている木の名前です。

お店紹介

玉島町並み保存地区周辺でお茶を楽しめるお店です。
※掲載されている情報は2019年3月現在のものです。営業時間、休みなどは変更される場合がありますので、詳しくは各店舗へお問い合わせください。

しょうとうえん
松涛園
倉敷市玉島中央町1-12-18
086-526-7655
8:30~18:00
休:なし



たまい どうほんぼ
玉井堂本舗
倉敷市玉島2-6-14
086-522-2251
9:00~18:00
休:なし



ひぐちほうせんえんちやほ
樋口芳泉園茶舗
倉敷市玉島中央町1-12-2
086-522-2907
8:30~18:30
休:日曜



きらくどうろうほ
器楽堂老舗
倉敷市玉島中央町1-17-5
086-522-2309
9:00頃~19:00頃
休:なし



お茶会の流れ

はぐろんとたまべえにお茶会の流れを見習おう。

はぐろん
羽黒神社の守り神、からす天狗のキャラクターだ
よ。たまべえよりお兄ちゃん、お茶会のこと
ちょっと知っているんだ。

たまべえ
ダルマガエルのオタマジャクシで、いつか立派なカエル
になるために頑張っているよ。はぐろんに連れられて来
ただけお茶会のことよく知らないんだ、大丈夫かな？



1 受付



「おはようございます」、「お世話になります」など、受付の方に挨拶をしましょう。芳名録(ほうめいろく)に記帳をするところ。筆の扱いに自信がなくても、チャレンジして書いてみましょう。懐紙、黒文字をもっていないときは、その旨を受付の方に伝えましょう。

2 待合



入室の案内があるまで心静かに待ちましょう。荷物、上着等は待合において、席に入ります。

3 入室



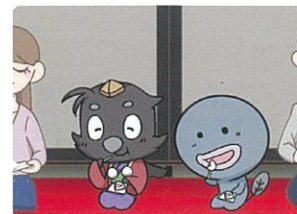
お席の準備ができれば、案内されますので入室します。一番上座は正客(しょうきゃく)の人が座ります。上座をあげて、順番に座りましょう。
*正客~お茶会に招かれたお客さんの代表となる人で、亭主にお礼を述べたり、お軸やお花、お道具について尋ねたりします。

4 はじまり



みなさんが入室されたら、程なくして亭主が入室されますので、ゆっくりとお辞儀をしましょう。さあ、はじまりです。

5 お菓子をいただく



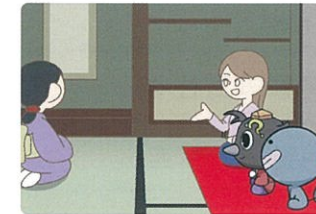
席がはじまったら、正客から順に菓子が出されます。上座から順に自分の分を1個、懐紙に取りましょう。正客が召上がり始めたら、続いていただきますよ。お茶が出てくる前に食べきるのが基本です。食べきれない場合は、懐紙に包んで持ち帰ります。

6 お茶をいただく



お茶碗の正面を向けてお茶を出されます。お茶碗を手にとった後、正面をかわすように回して、いただきますよ。何口かにわけてゆっくりいただきます。飲み終わったら、正面に戻して置きます。

7 問答



茶席のしつらえについて、正客と亭主のやり取りで軸、花、菓子などの説明があります。「いいお軸ですね」「きれいなお花ですね」といった感想を述べると、亭主が説明をするというのが一般です。

8 道具拝見



お席がおわると、棗(なつめ)、茶杓(ちゃしゃく)、茶碗などが並べられて、お道具の鑑賞タイムが始まります。道具には触らずに鑑賞しましょう。

9 終了



ひとしきり道具を拝見したら、流れてお開きです。「ありがとうございました」など、お礼の言葉を忘れずに。

コラム「一座建立」

茶道では客と亭主が一体となって茶席を作り上げることを「一座建立」という言葉で表します。お茶の作法はできるに越したことはありませんが、それほど気にしなくてもいいですよ。亭主が用意した茶席のしつらえやお菓子を存分に楽しみましょう。

◇ 2019年度 玉島地区の茶会

初心者マーク(🟡)のついたお茶会は、初心者歓迎のお茶会です。楽な服装でどうぞ。受付で初心者ですと伝えると親切にご案内いただけますよ。

開催日	茶会	主催	場所
4月 14日(日)	良寛茶会	(一財)聖良寛奉賛会	会場①
5月 5日(日)	🟡 端午の節句茶会	玉島市民交流センター	会場②
12日(日)	🟡 月釜(加古社中)	玉島表千家流同友会	会場②
6月 30日(日)	🟡 月釜(森本宗富)	裏千家玉交会	会場②
7月 7日(日)	🟡 七夕茶会	玉島市民交流センター	会場②
14日(日)	🟡 月釜(武政社中)	玉島表千家流同友会	会場②
9月 8日(日)	🟡 月釜(小野社中)	玉島表千家流同友会	会場②
10月 6日(土)	🟡 月釜(小川宗圭)	裏千家玉交会	会場②
20日(日)	🟡 ハロウィン茶会	玉島市民交流センター	会場②
11月 3日(日)	文化祭茶会	玉島表千家流同友会、裏千家玉交会、 藪之内流竹風会	会場①
10日(日)	🟡 玉島物産展	玉島湊まちづくり推進協議会	会場②
12月 8日(日)	🟡 月釜(星島宗昌)	裏千家玉交会	会場②
22日(日)	🟡 クリスマス茶会	玉島市民交流センター	会場②
1月 5日(日)	🟡 新春茶会	玉島市民交流センター	会場②
12日(日)	🟡 月釜(山県社中)	玉島表千家流同友会	会場②
2月 16日(日)	🟡 月釜(林 宗真)	裏千家玉交会	会場②
3月 1日(日)	🟡 ひなまつり茶会	玉島湊まちづくり推進協議会	会場③
22日(日)	🟡 月釜(岡辺社中)	玉島表千家流同友会	会場②

※月釜のお茶券は500円(税込)です。その他はお問い合わせください。

会場① 円通寺・良寛荘 〒713-8123 岡山県倉敷市玉島柏島451
 会場② 玉島市民交流センター 〒713-8121 岡山県倉敷市玉島阿賀崎1-10-1
 会場③ 玉島港橋広場ほか 〒713-8122 岡山県倉敷市玉島中央町1-11周辺

◇ お問合せ

- 企画・制作
玉島湊まちづくり推進協議会
- 協力
玉島表千家流同友会・裏千家玉交会・藪内流竹風会
- 問合せ
【事務局】
倉敷市玉島阿賀崎1-2-31 玉島テレビ放送内(担当:平井)
電話:086-526-7075

